



## 横田基地関係車両からの銃弾等の落下事故について（要請）

平成27年9月8日午前10時30分頃、国道16号牛浜北通り入口交差点付近で、横田基地関係車両から未消尽弾1個と空薬きょう269個が落下し、道路に散乱したとの連絡を、北関東防衛局から受けました。

今回のような銃弾等の危険物の落下は、人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものです。

先日も在日米陸軍相模総合補給廠において爆発火災事故が発生し、危険物の安全管理の徹底の重要性が改めて認識される中、このような事故が発生したことは誠に遺憾です。

当協議会におきましては、事故の発生に対して厳重に抗議するとともに、貴職におかれましては、このような状況を十分認識され、下記のとおり対応するよう要請します。

### 記

- 1 事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行うこと。
- 2 銃弾等の火薬類の安全管理を徹底し、再発防止を図ること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

平成27年9月9日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官  
ダグラス C. デラマタ一佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会長 東京都知事	舛添 要
副会長 武藏村山市長	藤野
立川市長	清水 庄一
昭島市長	北川 穂
福生市長	加藤 育男
羽村市長	並木 心
瑞穂町長	石塚 幸右衛門

